

# しろやぎさんからの手紙

病児の保育しろやぎさんのポシェット

2021年11月 NO.64

かぜ etc で急に保育所や幼稚園をお休みしなくてはならないときでも、子どもらしく、楽しく、でも安全に過ごして欲しい……。病児の保育“しろやぎさんのポシェット”は0歳～小学校3年生までのお子さんにご利用いただけます。医療的ケアが必要なお子さんでも大丈夫！

ご利用には事前の登録が必要になります。事前登録をご希望の方はクリニック受付にご相談ください。事前登録がお済みの方はご利用前日の21時までにWeb予約でご予約いただけます。

新型コロナウイルスの流行が落ち着いている今のうちに、必要な予防接種をしっかりとすませちゃいましょう！

## <<インフルエンザ>>

注射型不活化インフルエンザワクチンの在庫はまだ大丈夫、ご予約受付中です。11月23日(祝)や25日(木)午後の専用時間枠にも空きがあります。フルミストの残りはあと数本です。ご予約はお早めに！



国を挙げて新型コロナ警戒態勢が続く日本で、今シーズン、インフルエンザは流行するのでしょうか？

世界的には、(日本と季節が逆の)南半球では今季はインフルエンザの流行はみられませんでした。このことから、日本が位置する北半球でも冬のインフルエンザの流行の可能性は低いのではないかとというのが大枠の見方です。一方、インドとネパールでは新型コロナの新規感染者数がピークを過ぎて収束に向かった時期にインフルエンザの流行が始まり、A(H1N1)pdm09→B型(ビクトリア系統)へと流行が移り変わったことが報告されています。また、バングラディッシュでも新型コロナの新規感染者数が減った時期に第一波B型(ビクトリア系統)→第二波A(H1N1)pdm09とインフルエンザの流行がみられました。新型コロナ収束の間隙についてインフルエンザが流行しやすいのだとしたら、今の日本も気をつけなくてははいけませんね。



## <<抗インフルエンザ薬の予防投与について>>

インフルエンザ治療薬は、感染しないための予防薬として使用することも可能(但し保険適応外)です。コロナ禍の今季、那珂キッズクリニック小児科では希望されるインフルエンザ濃厚接触者の方を対象に抗インフルエンザ薬(薬剤耐性の出現頻度が極めて低いリレンザ)の予防投与を行ないます。予防投与で発症予防効果があるのは服薬期間中のみですから、これは予防接種の代わりになるものではありません。ワクチン接種は大切です。

抗インフルエンザウイルス薬の予防投与費用(自費扱い)

リレンザ ¥6500(診察料込 院内処方)

リレンザ5mg×2ブリスター/回(1日1回)吸入薬

(予防投与として計10日分 20ブリスター)

## <<他の予防接種も大切です！>>

定期予防接種や公費助成がある予防接種の対象疾患は、概ね子ども達にとって罹患率や致死率が高かったり深刻な後遺症がある疾患で、かつワクチンによる予防法が確立している感染症です。新型コロナウイルスの感染が再拡大する前に予防接種を済ませておくことが大切です。

冬季～夏前に、きちんと忘れずに日本脳炎ワクチンを受けましょう。

日本脳炎は蚊が媒介します。

ワクチン流通減の問題から問診票の配布が遅れている自治体があるようですが、那珂キッズクリニック小児科にはワクチンがまだあります。ご希望の方は市町村保健センターで問診票の交付を受けた後にご予約下さい。



おたふく風邪は、睾丸炎(若干精子量が減ります)や難聴(主に片側・難治です)などの合併症対策としてワクチン接種が有効です。

ワクチン流通減の問題から予約受付を一時停止している医療機関があるようですが、那珂キッズクリニック小児科にはワクチン在庫があります。ご希望の方はご予約下さい。



DT2期の接種を忘れずに！

震災や水害等の際には国内でも破傷風の患者さんが増加します。破傷風は土壌中にいる破傷風菌に感染することで発症します。これを予防するのがDT2期接種(無料)です。DT2期の接種率は、他の定期接種ワクチンに比べて低めです。定期接種対象者(11～13歳未満)は忘れずに接種を受けましょう！



麻疹(はしか)は、命にかかわる重症感染症です。

空気感染・飛沫感染・接触感染する、新型コロナウイルスよりも感染力も致死率も後遺症率も高いウイルス感染症です。唯一の予防方法がワクチン接種です。お子さんだけでなく、パパもママも保育士さんも学校の先生も、ご自身がきちんと2回ワクチン接種をしているかどうか母子手帳等の記録をご確認くださいね。



## <<新型コロナウイルス感染症と子ども達>>

新型コロナウイルス感染症は社会生活を混乱させただけでなく、子ども達の日常も奪いました。小児は成人に比べると全体的に軽症で、無症状の場合も多いとはいえ、12歳未満の子ども達は現在のところ日本ではワクチン接種もできないことから、今後の感染の再増加についてやっぱり心配ですよね。

## 01. マスクに効果はあるのですか？

市販のマスクの性能」を調べる調査では、不織布マスクを隙間なく顔に当てた場合は、吐き出しで82%の飛沫を防ぎ、吸い込みでは75%防げると報告されています。これは、飛沫感染が主な感染ルートである新型コロナウイルスについて、一定の予防効果があると言えるでしょう。また、学校でのマスク着用が新型コロナ感染症を半減させる効果があったとする研究結果もでています。

	なし	ウレタン 22種類	布マスク 64種類	不織布マスク 67種類		ダブルマスク 17種類	ナノフィル ター-8種類	N95マスク 10種類	
			フィルターなし	フィルターあり	ルーズ	フィット			
	100%	48%	28%	24%	24%	18%	14%	6%	1%
	100%	82%	70%	48%	45%	25%	16%	16%	2%

## 02. 子どももワクチンを打った方がいいですか？

一言で「子ども」と言っても各々状況が異なります。例えば、基礎疾患のあるお子さんなら、新型コロナウイルスに感染した際の重症化リスクが高くなるため、主治医と相談の上、ワクチン接種の検討をお勧めします。また、基礎疾患がなくても、例えば「受験がある」といった人生における重要イベントが控えている場合なども、ワクチン接種を検討してもよいかもしれません。健康なお子さん達に広く新型コロナワクチンを接種すべきなのかについては現在検討が進められているところです。

子どもは家庭内で感染することが多いことから、まずは、周囲の大人がワクチン接種を受けておくことが大切です。

(国立成育医療研究センター「コロナ禍の今、あらためて伝えたいお子さんと妊婦さんのためのQ&A」から抜粋・一部改編)

私たち那珂キッズクリニック小児科はのべ約12000件の新型コロナワクチン(ファイザー)接種経験をもつ医療機関です。ご不明な点がございましたらご相談ください。

## 03. 子ども達の「旅育」は不要不急なもので、感染を抑えて子ども達を守る為にも旅行や遠足の中止は当然で仕方がないことなのでしょうか？

文部科学省が「21世紀出生児縦断調査」をもとに子どもの成長に関する調査研究結果を2021年9月に発表しています。

これによると、「家庭の収入水準に関わらず、小学生の頃に登山や川遊びなどの自然体験や、博物館や美術館などの文化体験など、様々な体験をした高校生ほど自尊心が高い」そうです。国語や算数のお勉強ももちろん大切ですが、外の世界へ飛び出してのリアルな体験も同じくらい重要で、子ども達の将来を支える「生きる力」になるんです。

Q2のワクチン共々、新型コロナのリスクを冷静に判断し、子ども達の未来を守る選択ができるかどうか、私たち大人の見識が問われています。

具体的な感染対策等についてのご相談は那珂キッズクリニック小児科で承ります。

### <<種子島うみがめ留学>>

医療法人どんぐり会が『災害発生時における小児医療救護支援活動に関する協定』を締結している鹿児島県中種子町(種子島)の町立岩岡小学校の山村留学「うみがめ留学」が、令和4年度第24期留学生を募集しています。

(募集締め切り：2021年11月30日(火))

留学児童は地元小学校区で1年間ホームステイして、島の恵まれた自然を体験し、地元の方々とのふれあいを通して、「生きる力」を育成する体験学習制度です。詳しくは、

<https://town.nakatane.kagoshima.jp/koho/kyoiku-bunka/kyoiku/sansonnryugaku/index.html> をご覧ください。

医療法人どんぐり会の理事長の3人のお子さんは同留学08と06です。「うみがめ留学」についてのご相談やお問い合わせは、事務長までご連絡ください。

流行状況(2021 10/1~10/31 検査陽性者のみ)

対象：当院受診者

	市内		市外	
	未就学児	就学児	未就学児	就学児
溶連菌	48	57	27	44
RSウイルス	1	0	2	0
ヘルパンギーナ	1	1	3	0
水痘	0	2	0	0

## “しろやぎさんのお部屋から”

### “お部屋での過ごし方”

お咳・鼻水・お熱があっても子どもたちは機嫌が良く食欲ある時は、いっぱい遊びたいんです！

でも、お外遊びはちょっと控えないといけない時、しろやぎさんのお部屋では、お部屋の中でちょっとだけ体を動かして遊んだりします。

風船でバレーボールみたいに遊んだり、1人でポンポン何回打てるかな？と挑戦してみたり、マットを出してでんぐり返しやトンネル遊びなど適度な動きを取り入れて過ごしたりします。

もちろん、ゆっくり体を休める時間も大切なので静かに本読み・ゲーム・お絵描き・工作したりして過ごしたり、時には宿題をしているお子さんいらっしゃいますよ！そんな中でも、最近盛り上がった遊びは、かくれんぼ！でした。

どこに隠れようかと子どもたちがいっぱい考えて隠れ場所を探している姿はとっても微笑ましいです。

「もういいかい？」「まあだだよ！」実はすぐに見つけられるけど、でもなかなか見つけられない演技をしつつ(笑)一緒に遊びます。

この写真、しろやぎさんのお友だちがどこに隠れているのか、みつかりますか？

なんと、キッチンの流しの下扉を開けて一生懸命隠れていたり、棚の中に嵌りこんでいたり！

見つかったら、子どもたちも一緒に大笑いです！

子どもたちの視線を大切にしながら、これからもいっぱい遊んで、一緒に楽しみたいと思っています！



那珂キッズクリニック  
小児科のホームページは  
こちら→



お問い合わせやご相談は  
那珂キッズクリニック小児科  
病児の保育しろやぎさんのポシェット

TEL: 090-2542-5630